

令和6年度における四條畷市市民総合センター及び四條畷市立公民館  
の管理運営に対する評価票

所管課：教育委員会 文化・公民館振興課

評価対象：令和6年4月1日～令和7年3月31日

評価委員会開催日：令和7年9月19日

1 指定管理者

指定管理者	四條畷市ラーニングcommons
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日（5年間）
施設概要	収容713名の市民ホールを中心とした市立図書館・市立公民館を含めた複合施設で、市民の福祉増進と文化教養に寄与するために設置され、市民の文化意識の向上と地域文化を図る活動の拠点として、また地域住民にとって最も身近な学習拠点として利用されている。
指定管理料	46,200,000円（令和6年度、税込み）

2 管理運営の内容

項目	令和6年度の状況
運営状況	<p><b>（1）平等利用の確保</b></p> <p>①夜間しか来館できない方のために、受付時間を午前9時から午後5時までのところを午前9時から午後9時までとしている。</p> <p>②市の主催事業等における、市担当課との綿密な打合せにより、余分な仮押さえを回避し市民が利用できる幅を広げている。</p> <p><b>（2）自主事業の展開</b></p> <p>①令和6年度については62の自主事業を実施した。</p> <p>②電子チケットTeket（テケト）を利用した広域販売を行うなど、集客対策に力を入れている。</p> <p>③広報誌の作成について、市立公民館が発行している「公民館だより」を統合し、「市民総合センタージャーナル」としてカラーで発行した。 また、エントランスロビーにテレビモニターを設置。自主事業、公民館事業、市のPR・事業についての情報を発信した。</p> <p><b>（3）施設の情報提供</b></p> <p>①広報活動としてエントランスロビーにテレビモニターを設置。自主事業、公民館事業、市のPR・事業についての情報を発信した。</p> <p>②インターネットホームページにて市民ホール空き状況の表示や自主事業、公民館事業、市のPR・事業についての情報を発信した。</p> <p><b>（4）安全確保対策</b></p> <p>①子ども・乳幼児の保護者や女性への配慮 ⇒赤ちゃん駅の設置、おむつ交換スペースを確保している。</p> <p>②子どもへの配慮 ⇒ 自習室の配置、子ども用便座の設置。消毒液や絆創膏などの入った救急箱を常備している。</p> <p>③高齢者、障がいのある方への配慮 ⇒受付にて耳の不自由な方への『耳マーク』を掲示し、『筆談対応可能』の旨を明記。障がい者や介助者の動作空間にも対応できるように十分なスペースを確保。</p>

維持管理状況	<p><b>(5) 保守点検</b></p> <p>①施設・設備の管理について 年間整備計画を策定し保守点検を実施、不具合箇所の調査を行い、修繕計画も担当課に提出。老朽化が進む建物を市担当課と協議のうえ、機器の整備・延命に努め、空調管理等を行い利用者に配慮した。また、市担当課には連絡・報告・協議を行い、緊急性のあるものは修繕・整備に努める。(漏水、空調機等)</p> <p>②修繕業務について</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ホールモニタースピーカーの更新等</li> <li>2. 2F 図書館誘導灯取替更新</li> <li>3. 展示ホール音響設備の更新</li> <li>4. ホール舞台照明設備の改修</li> <li>5. ホール音響設備の更新</li> <li>6. 1～3F 多目的トイレ便座暖房便座に改修</li> <li>7. 2F トイレ男性改修</li> </ol> <p><b>(6) 管理に関する経費の削減について</b></p> <p>①本年度は、総収入 80,560,594 円－総支出 79,290,177 円＝1,270,417 円の黒字となった。</p> <p><b>(7) 環境への配慮</b></p> <p>①ホール使用時の空調運転手法を季節ごとに対応し、電力削減に努めた。 ②館内照明の LED 化により省エネ効果を生み出した。</p> <p><b>(8) 危機管理対策について</b></p> <p>①非常事対応、防犯マニュアルを整備し、緊急の連絡体制を整備した。 ②自主避難訓練は令和 6 年 10 月 17 日と令和 7 年 3 月 13 日に実施した。</p>
利用状況	<p>市民ホールの利用状況は昨年度より 32 件増加し 207 件の利用であった。利用の内訳は貸施設としての利用は 34 件増加し 175 件、市関連の事業は 2 件減少し 32 件であった。また、市外居住者の利用は 3 件減少し 15 件であった。</p> <p>利用者数は昨年度より 79 人増加して、32,664 人であった。全体の利用率は 39.0%と昨年度の 33.0%から増加となった。</p> <p>公民館の利用状況は、午前・午後・夜間それぞれを 1 枠とすると昨年度より 219 枠増加し、5,938 枠の利用があった。また、利用者数は、昨年度より 8,485 人増加し、69,782 人であった。</p> <p>部屋別利用率は、展示ホール：69.0% 視聴覚室：55.8% 音楽室：44.6% 実習室：31.6% 料理室：19.9% 相談室：41.4% 会議室 1：33.6% 会議室 2：31.4% 会議室 3：31.4% 会議室 4：48.5% 和室：64.8% ギャラリー：100%であった。</p>
収支状況	<p>当年度収入 80,560,594 円に対し、支出 79,290,177 円、収支は 1,270,417 円の黒字。</p>

### 3 利用者へのアンケート調査

項 目	令和 6 年度の状況
調査の実施内容	<p>実施期間：令和 7 年 2 月 1 日から令和 7 年 2 月 28 日 対 象：施設利用者 調査方法：施設利用者用に用紙を配布し、回答を依頼する形式で実施 回答件数：214 件</p>
調査の結果	<p>施設利用の感想：「非常に使いやすい」、「使いやすい」が 78% 職員の対応：「非常に満足」、「満足」が 90%</p>
主な苦情・意見等とその対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エアコンの効きが悪い。トイレが冷たい。</li> <li>・行事がある時に駐車場が満車で使えないことがある。使用料を払っているのに権利はあると思う。</li> <li>・音楽室・天井雨漏りのバケツが要らないよう早く修理して欲しい。椅子の出し入れが負担。</li> </ul>

#### 4 施設の評価

管理運営の総合評価	○5	●4	○3	○2	○1
講 評	<p>施設の維持管理については、基本的な保守点検をはじめ、日々の見回りや点検によって不具合調査等も行い、適切に修繕・整備を実施していること、特に多目的トイレの暖房便座への改修を施工できたことは評価に値する。</p> <p>自主事業については、昨年度に引き続き「なわて音楽プロジェクト」として、音楽鑑賞事業や人材育成事業、混声合唱団事業など様々な事業を展開し継続しており、地域の人材を活用し、利用者数の増加に取り組んだ結果、収支の改善につながっている点、また、市文化協会とも連携を図ってのイベント実施や活動サポートにあたっている点の地域の文化団体育成の観点から大いに評価できる。</p> <p>その他、展示ホール開放デーなど、市の事業と合わせて、利用者の増加を図った事業実施について積極的に取り組んでいる点も評価に値する。</p> <p>利用件数については、市民ホール・公民館ともに増加傾向にあり、今後も期待したい。</p> <p>予算収支では、今年度は1,270,417円の黒字となっており、引き続き健全な収支に努められたい。以上の内容から「計画内容をやや上回る（満足できる）結果」と判断し、評価を「4」とする。</p>				

#### (参考) 評価の基準

- 5 計画内容を上回る（非常に満足できる）結果
- 4 計画内容をやや上回る（満足できる）結果
- 3 計画内容どおりの（妥当と判断する）結果
- 2 計画内容をやや下回る（不満が残る）結果
- 1 計画内容を下回る（非常に不満が残る）結果